

令和6年度 いのちの授業報告

10月16日(水)中学部の抽出生徒と、高等部心とからだの学習 BC グループ対象に、マルチパーパスルームで助産師櫻井裕子先生による授業がおこなわれました。その一部をお伝えします。



にじせいちょうについて

脳から、卵巣と精巣に「ホルモンだしなさい」と命令が出て、体に変化します。男性のからだの人は、精巣が大きくなる→陰茎が大きくなる→性毛→わき毛→**精通**(初めての射精)。女性のからだの人は乳房が大きくなる→陰毛→わき毛→**初経**(初めての生理)の順に変化がでてくること、射精と月経(生理)について、丁寧に教わりました。一歩大人になるために①生理の初日を記録すること、②パンツは毎日自分で洗うことを、まだやっていない人は始めましょう。



自分のからだには起きないことも、知っておくことで相手を思いやることができます。生理がつらい人もいます。つらさを和らげる方法があること、受診をがまんしないでいいこと、今そしてこれからが心配な人は、身近な先輩や大人にぜひ相談してほしいというお話がありました。



また、受精卵が子宮の内膜に潜り込んだら生理は…来る？来ない？どちらでしょう？との櫻井先生の投げかけに、「来る！」「来ない！」どちらも意見が出ました。受精卵を大事に育てるために子宮内膜がはがれない=来ないという説明がありました。生理が来ないことや止まるということは妊娠の可能性のあることも学びました。

マスターベーション(ソロプレイ)の大切なこと、マナーも教えてもらいました
ばしょ:ふろ、トイレ、布団の中 ほかの人に見えない場所で
さわり方:やさしく、ていねいに、せいけつに(前後に手洗い)、皮をむいたミカンさわるくらいのやさしさで、さわって心地よいさわり方で、心地よさは人それぞれ、ただ強すぎないように



最初に「すごくわかる、なんのこっちゃわからない、いい話だった、すごくいやだったなど、人それぞれにその時の気持ちによって感じ方が違うかもしれないし、友達とも同じ感想を持たないかもしれないけれど、そんな前提でお話を聞いてください。」とお話がありました。

二次性徴は子孫を残す目標のために起きる体の変化ともいえます。精子と卵子の写真や、赤ちゃんが骨盤を回転しながら出てくる様子を、バーチャくん人形と骨盤模型で見せてもらいました。途中に出た質問にもお答えいただきながら、あっという間の50分間でした。

いのちの授業当日に発売になった、櫻井先生が取材されコメントを出した雑誌の紹介や、わかりやすい先生の著書のご紹介もありました。保健室前にもありますので、気になる方はぜひ手に取ってくださいね。

高等部教室での授業のようす

同じ時間帯に中学部の抽出生徒と高等部 A グループの生徒は、教室でいのちの授業をおこないました。赤ちゃんとお母さんをゲストにお招きし、質問をした



り、お話を聴いたりしました。妊婦体験ジャケットを着て、歩いたり座ったりしてみたり、赤ちゃん人形を抱っこする体験もしました。真剣なまなざしに注目！

どちらの授業も保護者にも参観していただきました。

